

平成26年度事業計画書(案)

特定非営利活動法人

よこすかパートナーシップサポーターズ

1 事業実施の方針

「市民が主役」である市民社会の実現を目指して、市民の立場から、「市民の自発的で公益的な非営利活動」を支援し、活動団体間や行政、企業、その他の組織との協働によるまちづくりに取り組むことで、社会全体の利益の増進に寄与するという会の目的に基づき、交流促進につながる事業、ネットワーク支援事業、情報収集提供活動等を行う。今年度までの活動実績と実働者数に鑑み、すかセミプロジェクト、ふれあいの森支援、市民活動支援、調査研究事業等を通じ、協働の主体間の交流を促進するとともに、市民活動支援分野の組織としての実績を蓄積していく。一昨年度より引き続き、新NPO法人制度の普及・活用促進支援に努め、市政の動向に注目し、NPO等が力を発揮できる施策展開がなされるよう期待するとともに可能な範囲で積極的に関わっていききたい。

YPSサロンは、会員や関連団体の活動報告を中心に行い、会員外の参加も募るなど、会員間の交流と新たなネットワーク作りを目的に実施する。理事の活動実績を踏まえたテーマとともに、流動的な政治・社会状況の中で県・市等の施策動向を共有する機会も設けたい。

すかセミプロジェクトは13年目を迎え、毎年度、実行委員会と当法人との共催の形式で実施している。安定的で円滑な事業運営のため事務局団体として力を注ぎ、事業展開の方向性検討についても支援したい。

自治やNPOに関する学会、条例制定に関する取組み等の場で、NPO支援の立場からの発言や協力が常に求められる状況になっている。NPO関連の施策動向やNPOの活動状況等が多様化・流動化してきている中、ネットワークを再編・強化し、NPO支援分野における活動実績を蓄積していききたい。

2 事業の実施に関する事項

＜特定非営利活動に係る事業＞

| 事業名 | 事業内容 | 実施 予定 日時 | 実施 予定 場所 | 従事者 の予定 人数 | 受益対象者 の範囲及び 予定人数 | 支出見込 み額 (円) | |
|--|-------------------|--|----------------|------------------|------------------------|-------------------|---------|
| 市民の 自発的 で公益 的な非 営利活 動に関 する情 報収集 及び提 供、調 査研 究、相 談、支 援、啓 発及び 推進事 業 | ①ホームページ運営 | 会館の活動を周知し、情報提供及び交流促進を通じ市民活動を支援する。 | 通年 | 事務所 | 3人 | 市民一般 | 10,000 |
| | ②YPSサロン | 定例会開催時等に、関心のある参加者を会員外からも広く募り、活動状況報告・研究発表会等を行い、情報交換・意見交換の場とする。 | 年3回 | 横須賀市 | 7人 | 市民団体等 10～30人 | 30,000 |
| | ③トライアングル・カフェ | 異なるセクターや分野・地域などの間の対話及び交流を通して、相互理解やネットワーク形成を目的とする、トークライブ（座談会や円卓会議とその傍聴、パネルディスカッション等）の企画・実施。 | 年1回 | 三浦半島地域 | 5人 | 市民一般 30～50人程度 | 20,000 |
| | ④市民活動支援事業 | 市民活動支援となる事業(市民委員会事務局、講師派遣など)。 | 随時 | 横須賀市 | 7人 | 市民一般 | 50,000 |
| | ⑤すかセミプロジェクト | プログラムプランニングワークショップ等会議開催、実行委員会事務局。 | 通年 | 横須賀市 | 7人 | 市民一般 150～200人 | 20,000 |
| | ⑥NPO支援強化事業 | 新NPO法人制度の普及・活用を支援する学習会の開催等。 | 随時 | 三浦半島地域 | 5人 | 三浦半島地域のNPO法人等関係者 | 124,000 |
| | ⑦三浦半島自然ふれあいの森支援事業 | 協働参加型めぐりの森づくり推進会議の一員である三浦半島「自然ふれあい楽校」グループが行う、サマースクール、オータムフェスタ等の行事や会議開催、事務局活動等を支援する。 | 随時 | 三浦半島地域 | 4人 | 市民一般 | 10,000 |
| | ⑧研修・調査研究 | 市民活動支援及び市民協働、地域自治に関する研修・調査研究等。 | 随時 | 県内及び東京都等 | 7人 | 市民一般 | 10,000 |